

8 高校訪問・説明会・体験入学について

(1) 高校訪問とは

志望校の候補をいくつか決めたら、ぜひ実際にその高校へ足を運んでみましょう。学校の校風や、生徒や先生の雰囲気、授業や部活動の様子など、自分の眼で実際に見てみなければわからないことが、たくさんあります。

学校説明会

教育内容や部活動、進路内容などについて、高等学校の先生が説明する会です。

体験入学・授業参観

実際の授業を見たり、体験したりできます。

文化祭等の公開

校風を体感することができたり、その高校の生徒の様子を見ることができ絶好の機会です。事前予約や見学チケットが必要な高校もあるので、確認しましょう。二者、三者面談での話し合いや自分の希望をもとに、夏休み中などに高校見学をすることは大変重要です。「もう、入試は始まっている」という気持ちで出かけましょう。

(2) 高校訪問の心得

- ① 中学校を通して連絡しなくてはいけない場合や、連絡しなくても良い場合もあります。きちんと確認しましょう。
- ② 服装は制服。校章・組章、ホックや袖ボタン等にも充分気を配りましょう。シャツ出し・スカート縮めなど問題外。生徒手帳(身分証明書)も持参しましょう。
- ③ 高校の施設(校舎・グラウンド等)や雰囲気の外に、交通の便も見ておきましょう。特に電車・バスの所要時間や本数等も事前に確認しておきましょう。入試の時必ず必要になります。
- ④ 高校に着いたら、まず受け付けに行き、「学校名、氏名、用件」を必ず言ってから学校に入ります。礼儀正しい行動をし、丁寧な言葉遣いを心がけましょう。
- ⑤ 可能であれば、保護者同伴で行くことが望ましいです。
- ⑥ 公立高等学校には、説明会・体験入学等の日以外は内部の見学のみのところがあります。平日に行く場合は学校の周囲や外観のみの見学になることもあります。
- ⑦ 高校訪問後は、担任に訪問の報告書を提出しましょう。
- ⑧ 受験する学校については、入試前に一度は見学に行く必要があります。特に、芸術系やスポーツ系の学校は、事前に公開練習会等に参加しましょう。高校入学後の学校生活のイメージを膨らませるためにも、自分の眼と、耳と、足で探してください。また、インターネット上のホームページで学校紹介をしている高校もあります。

9 奨学金制度について

いろいろな団体が学費の援助を行っています。毎年「日本育英会」「あしなが育英会」などの奨学生募集がきます。この他、各種の奨学制度があります。希望がある場合は、担任までご相談ください。昨年度の「奨学金・貸付金一覧」は本資料 P.27にありますので、御覧ください。